に先の出願の年月日を記載し、「【出願日】」の欄の次に「【整理番号】」の欄を設けて、先の出願の願書に記載した整理番号を記載する。なお、追加する優先権の主張が２以上となるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【先の出願に基づく優先権主張】
【出願番号】
【出願日】
【先の出願に基づく優先権主張】
【出願番号】
【出願日】

また、当該優先権の主張が同項第１号に規定する正当な理由があるときにするものであるときは、「【優先権の主張】」の欄の次に「【その他】」の欄を設けて、「特許法第41条第１項の規定による優先権の主張（同項第１号に規定する正当な理由がある場合にするものに限る。）」と記載する。

３　［略］

様式第37の２（第27条の10関係）

［略］

〔備考〕

１　［略］

２　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から19まで及び23から26まで、様式第15の２の備考２、様式第26の備考25及び32並びに様式第37の備考１と同様とする。

様式第37の３（第27条の11関係）

【書類名】　明細書等補完書
（【提出日】　平成　　年　　月　　日）
【あて先】　特許庁長官　　殿
【事件の表示】
【出願番号】
【特許出願人】
【識別番号】
【住所又は居所】
【氏名又は名称】
【代理人】
【識別番号】
【住所又は居所】
【氏名又は名称】
【発送番号】
【手続補完１】
【補完の内容】
（【記載が欠けている箇所の表示】）
［略］

に先の出願の年月日を記載し、「【出願日】」の欄の次に「【整理番号】」の欄を設けて、先の出願の願書に記載した整理番号を記載する。なお、追加する優先権の主張が２以上となるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【先の出願に基づく優先権主張】
【出願番号】
【出願日】
【先の出願に基づく優先権主張】
【出願番号】
【出願日】

また、当該優先権の主張が同項第１号に規定する正当な理由があるときにするものであるときは、「（【優先権の主張】）」の欄の次に「【その他】」の欄を設けて、「特許法第41条第１項の規定による優先権の主張（同項第１号に規定する正当な理由がある場合にするものに限る。）」と記載する。

３　［略］

様式第37の２（第27条の10関係）

［略］

〔備考〕

１　［略］

２　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から19まで及び23から26まで、様式第15の２の備考２、様式第26の備考32並びに様式第37の備考１と同様とする。

様式第37の３（第27条の11関係）

【書類名】　明細書等補完書
（【提出日】　平成　　年　　月　　日）
【あて先】　特許庁長官　　殿
【事件の表示】
【出願番号】
【特許出願人】
【識別番号】
【住所又は居所】
【氏名又は名称】
【代理人】
【識別番号】
【住所又は居所】
【氏名又は名称】
【発送番号】
【手続補完１】
【補完の内容】
【記載が欠けている箇所の表示】
［略］